

令和 8(2026)年度 総合型選抜 編入学(文学部) 史学科 入学試験問題

2. 試験科目及び試験時間

学科	時間	筆 記 試 験		面 接
		9 : 00 ~ 10 : 00 (60分)	10 : 20 ~ 11 : 50 (90分)	13 : 30 ~
史 学 科		外国語 (英語・日本語のうちから 1 言語選択) 注 1	歴史 (小論文を含みます)	詳しい集合時間と場所は筆記試験当日にお知らせします。

※史学科の外国語試験は、母語を選択することはできません。

2026 年度 学習院大学 総合型選抜（編入学）試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	文学部	志望学科	史学科	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	歴史(小論文を含む)			備考	問題解答用紙 (4) 枚中 (1) 枚	採点欄	

問1 あなたが自分の研究テーマとしてとりあげようと思っている歴史事象にかんして、興味を持っている文献・研究・史料について、できるだけ具体的に述べなさい。

解答は、4枚中2枚目に書きなさい。

用紙の罫線部に収まるように解答しなさい。

2026 年度 学習院大学 総合型選抜（編入学）試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	文学部	志望学科	史学科	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	歴史(小論文を含む)			備考	問題解答用紙 (4) 枚中 (2) 枚	採点欄	

2026 年度 学習院大学 総合型選抜（編入学）試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	文学部	志望学科	史学科	受験番号	カナ	
					氏名	
試験科目	歴史（小論文を含む）			備考	問題解答用紙 （ 4 ）枚中（ 3 ）枚	採点欄

問 2 日本史・東洋史・西洋史の三分野の中から一つの分野を選び、以下の
a. ～ c. のすべてについて、説明しなさい。

[日本史]
a. 日宋貿易
b. ラクスマン来航
c. 自由民権運動

[東洋史]
a. 漢の武帝
b. 市舶司
c. 五・四運動

[西洋史]
a. カエサル
b. 百年戦争
c. ラダイト運動

解答は、4 枚中 4 枚目に書きなさい。
用紙の罫線部に収まるように解答しなさい。

2026 年度 学習院大学 総合型選抜（編入学）試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	文学部	志望学科	史学科	受験番号		カナ		
						氏名		
試験科目	歴史(小論文を含む)			備考	問題解答用紙 (4) 枚中 (4) 枚		採点欄	

分野 [] 史

a.

b.

c.

問 1

◆出題の意図

編入学にあたって、自身が研究したいと考えているテーマについて具体的に述べてもらう。

問 2

◆解答又は解答例

〔日本史〕

a.日宋貿易

宋王朝が貿易を振興したために筑前博多に来航する宋商人が多く、「唐坊」と呼ばれる居留地ができた。宋商人たちは銅銭・陶磁器・経典・薬種・香木をもたらし、日本からは硫黄・砂金などを買い付けた。宋に留学する日本僧侶を介して、天台宗・浄土教の学理的発展が刺激され、12世紀半ば以降、宋銭によって列島域の貨幣経済が進展した。平忠盛は肥前神埼荘を拠点として、子の清盛・頼盛は大宰大貳を兼ねて、日宋貿易を発展させた。清盛は摂津大輪田泊に宋船を招き入れて、福原邸で後白河上皇と宋商人との対面を実現し、日宋の国交を模索した。平氏政権は日宋貿易と結びついた西国支配を構想していたともいう。入宋した重源・栄西は陳和卿ら宋商人を用いて東大寺の再建や諸寺院の開創に貢献した。鎌倉幕府は武藤氏を大宰少貳に任じて日宋貿易を統制し、渡来した禅僧を優遇したが、宋の滅亡によって日宋貿易は終わった。

b.ラクスマン来航

中国におけるラッコなどの毛皮貿易の隆盛を背景に、寛政四年（一七九二）、ロシア使節ラクスマンが根室に来航した。その目的は、日本人漂流民の送還と対日貿易開始の可能性を探ることにあったという。この時、政権を握っていた松平定信は、貿易開始を覚悟したともいわれるが、結局は長崎への入港許可証を与えるにとどめた。その後、幕府は、江戸湾と蝦夷地の海防強化を図ることになり、蝦夷地には、近藤重蔵らが派遣された。なお、後年、前述の入港許可証を持って、レザノフが来航することになる。

c.自由民権運動

自由民権運動は、「自由」を求める運動というよりも、民権を反映するための国会開設運動という側面が強かった。すなわち、征韓論政変で下野した諸参議のうち西郷隆盛を除くメンバーは民撰議院設立建白書を左院に提出し、有司専制を批判して天下の公論にもとづく政治をおこなうための議会設立を要求した。西南戦争が西郷軍の敗北に終わって武力蜂起が有効でないことがわかると、解散状態にあった愛国社が再興され、また国会期成同盟が結成された。国会開設の声が高まるなか開拓使官有物払下げ事件が起きると、政府は激しい世論の声を前に国会開設の勅諭を出さざるをえなかった。1890年に帝国議会が開会すると、民権派は民党に流れ込んでいった。

[東洋史]

a. 漢の武帝

前漢の第7代皇帝。財政の安定を背景に對外積極策をとり、北・西には匈奴を攻撃してオルドスを回復、西域にも進出した。南では南越・閩越を、東では衛氏朝鮮を滅ぼして当地を郡県化し、西南方面でも夜郎・滇などの諸国を服属させた。国内では諸侯王の勢力を削いで中央集権化を進め、初めて元号を制定し、太初暦と呼ばれる新たな暦を導入したりするなどの刷新も行った。全国を巡幸し泰山で封禪を行って天下にその権威を示し、前漢の最盛期を現出した。その反面、こうした各種の積極策は深刻な財政悪化を招き、財政再建のため五銖銭の鑄造や塩・鉄・酒の専売、均輸・平準などの経済政策を実施した。その治世においては儒家思想が伸張した。

b. 市舶司

積荷の検査、出航許可証の交付、船籍管理等の業務に従事した海上貿易管理機構で、714年、広州に設置された。広州にはアラブ人が来航し居住区も成立した。宋代に入ると、海上交易の活発化にともない、杭州、明州、泉州等にも置かれるようになった。宋代では市舶司は提挙市舶司と改称された。南宋末から元初にかけて福建省の海上交易の中心地泉州で30年間この地位に就いたムスリム蒲寿庚の活動が有名である。

c. 五・四運動

パリ平和会議においてドイツが保持していた山東権益の中国への返還が認められず、また会議において段祺瑞率いる北京政府が日本の対華21ヶ条要求に同意していたことが暴露されたことから、1919年5月4日、北京大学の学生らは天安門に終結し、パリ講和条約調印拒否・山東省利権回収・21ヶ条撤廃などをスローガンをかかげてデモを行い、その動きは全国へと拡大し、日貨排斥運動へと発展した。こうした動きに押された北京政府は、逮捕された学生の釈放、21ヶ条条約交渉責任者の罷免、講和条約調印拒否を内外に声明した。

〔西洋史〕

a.カエサル

前 100 年生まれのパトリシアの政治家、軍人。ポンペイウスおよびクラッススと、第一回三頭政治とも呼ばれる私的な盟約を結んで前 59 年のコンスルとなる。翌年からの軍事遠征によりガリア全土を征服すると、前 49 年初頭に軍を率いてイタリア半島へと侵入し、その後あらゆる政敵を掃討して終身独裁官となった。しかし王に就こうとしているとして、前 44 年 3 月 15 日にカッシウスやブルトゥスら、多数の共和政支持者たちにより暗殺された。

b.百年戦争

14 世紀前半から 15 世紀半ばまでに断続的に継続されたイングランドとフランスの間での戦争である。発端となったのはカペー朝の断絶とヴァロワ朝の成立に対してイングランド王が自身のフランス王位継承権を主張したことにある。初期の戦争ではエドワード黒太子の軍功もありイングランドが優勢であったが、後半はジャンヌ・ダルク出現を契機にフランスが勝利するに至る。この戦争は、毛織物業が盛んなフランドル地方や、12 世紀の英仏王家の婚姻関係に端を発しイングランド領であったアキテーヌ地方についての領有関係の問題も絡んで展開した。税負担の多さや略奪や破壊もあり、戦争による疲弊は大きいものであった。中小貴族の没落という事態も生まれた。フランスの勝利により、イングランドの大陸所領はカレーのみとなり、イングランドとフランスのそれぞれの領域的統一がほぼ実現し、それぞれの「国民」意識が形成され、領域的統一の頂点にある王権を中心とする国家体制を強化する流れに至る。この戦争で活躍したジャンヌ・ダルクについては、霊性論、聖女論、男装の問題などの研究の対象として取り上げられることも多い。

c.ラダイト運動

19 世紀前半のイングランド北部で起きた、工業用機械の打ち壊し運動。たんなる機械化反対運動ではなく、産業革命の進展による生活環境の悪化に対して、労働者がモラル・エコノミーの観念にもとづいて正当な賃金や食糧価格の安定を求めた運動と考えられる。